

H22 年度第 8 回事業部会議事録

- 開催日時； 2010 年 12 月 4 日（土） 19:30—21:00
- 開催場所； 石部南まちづくりセンター 1 階研修室
- 出席者（敬称略）；
 - ・里山小川（なし）・文化芸術（なし）・人づくり（川村）・地産地消（山中）
 - ・スレク（竹内）・広報（小向） ・事業部長（曾我部）
- 欠席者；土居副部長、鶴飼、吉川、鈴木、森田、西村、中井、石飛 （欠席者全員事前連絡受）
- 配布資料：①2010 年度専門部会事業計画&実施状況
- 議題（協議/決定事項）；

[1] 専門部会活動

【地産地消】

◆地元産物直売所の推進事業；

以下協議、専門部会として取り組む。

- 1) 「野菜などの生産者/販売シールをまち協統一シールとして用意してほしい」という生産者からの要望に対しては、出店協力いただいている全生産者の意見を聴き、総合的に判断すること。
- 2) イベント出店等については、年初に年度計画、案内文を生産者に配布する。

◆休耕地の活用事業 （報告事項なし）

◆特産品作りの推進 （報告事項なし）

【里山小川】

（正・副部会長とも欠席、提出された報告書による報告）

◆蛍の飛び交う優しい環境作り事業 （報告事項なし）

- 1) 飛翔調査は次年度も継続する。
- 2) 西寺のイベント的活動の凍結。
=>出席者より、何故凍結？ 近隣住民に配慮した企画・内容にし、地元と協議を進めるべきではとの意見あり。
- 3) じゅらくの里での活動について市と交渉する。

◆里山の整備と活用事業

- 1) 当初計画の東寺候補地の活用を白紙とする。
- 2) 市などの管轄する公地を新候補地として市アドバイザーを通し行政に相談、回答まち。

◆部会の問題点；

- 1) 部会員の高齢化、活動の制限がある。
- 2) 専門部会の活動が低迷する中、イベントばかりに駆り出される、との不満あり。

【ひとづくり】

◆「声かけ・あいさつ運動」の展開事業

1) 強調月間に掲揚した「のぼり旗」の回収、効果・感想のヒアリング実施

12/1：施設、学校：奥野氏（社協）同行、以下講評をいただいた。

- ・地域とのかかわりあいの見える化に大きな効果・貢献がある。（施設）
- ・広範囲地域に掲揚されたので地域の一体感醸成に効果あり。
- ・今後も地道に継続していくこと、+ その年の目玉、トピックスを追加して

12/2：協同作業所

自治会は区長さんが回収。

2) 標語・ポスター応募作品を活用したPR・啓蒙

ごみステーション掲示用ポスターを作成し、定期的に掲示していく。

◆「地元学講座」の開催事業（報告事項なし）

文化芸術・スポーツ担当「ウオークラリー」同日実施に向け、今後調整していく。

【文化芸術】【スポレク】

（正・副部会長とも欠席、11/28 専門部会議事録による報告）

◆伝統行事への一般参加・継承事業

- ・12/12 13:00- 次年度「いもち送り」松明用の竹の伐採、下準備を行う。
場所は区長と相談、本数は20本、他部会員にも協力要請。

◆地元の歴史探訪事業；ウオークラリー準備状況

- ・昨年のような大イベント的取組みは、部会として出来ない。
=>部会の意向を、会長、経営会議に伝える。
（12/2 開催臨時経営会議の議題に追加していただくよう事業部長から事務局長、会長にメールで依頼したが、時間制限(?)で審議されなかった模様）
- ・12/12 竹準備後 部会開催予定、会長参加を求める。（事業部長）

【広報】

1) 広報紙13号（新年号）発行要領

- ・発行日：1月15日 ・原稿締め切り：12月17日（金）
=>各専門部会は、活動状況、抱負等の紹介記事の提出をお願いします。
提出先：小向広報部会長（可能な限り、データをメールで）
- ・紙面：1面（会長、行政新年挨拶）、2面（部会活動紹介、ふれあい祭りアンケート集計結果）
3面（各区活動紹介）、4面（歴史の小径、まち協シンボルマーク募集）

2) まち協シンボルマーク募集

- ・年初計画の愛称募集は取りやめ。（現広報紙発行も回を重ね定着化している故）
- ・募集要領詳細は、次回部会（12/24）で決定。

【3】 次回定例事業部会

- ・開催日時：2011年1月8日（土）19:30-
- ・開催場所：石部南まちづくりセンター
- ・議題： ①各専門部会活動報告（実施状況、課題、予定）
②その他